

2023年度 あすか安全大会を開催

7月1日(土)午後、2023年度の安全大会が開催された。今年度も例年使用している会場が改修工事の為、昨年度と同様の「大田文化の森ホール」を会場とし、参加者数を制限しながらの短時間での開催となり約80名が参加しました。

冒頭、主催者である浅野社長からは「工事のプロとして、日々行っている工事には危険の芽が潜んでいるということを常に意識し、自身や働く仲間が怪我なく安全に帰っていただくことが大切である事。そして、遵守すべきルールができた背景をきちんと理解し実践するところが大事である。」という挨拶が行われました。

続いて、ラポール総合企画代表の年岡守様より『現場作業員の身を守る「危険認識」と「コミュニケーション」』というテーマでご講演がおこなわれ、明治時代の八甲田山雪中行軍も取り上げられ、目的を果たせた部隊と果たせなかった部隊にどのような違いがあったのかなどリーダーの認識やコミュニケーション(情報伝達)のあり方に焦点をあてた講演が行われました。

その後、2022年度の実績を踏まえての各種表彰が行われ、あすか創建労働組合 大館執行委員長によるゼロ災唱和、永島建設本部長の閉会の辞で終了となりました。



主催者挨拶(浅野社長)



年岡守様のご講演の様子



無災害継続表彰を受賞する北畠所長(首都圏西)



安全・品質CS表彰を受賞する(株)柏真・金子社長



大館委員長のゼロ災唱和



永島建設本部長の閉会挨拶